

「人麻呂さんの学識は、古事記の述作者に匹敵する。」とおっしゃる内田先生。

梅原猛先生は「人麻呂が古事記を書いたのかも。」と雑誌「サライ」でおっしゃっていました。

人麻呂さんの作歌と

『古事記』の中に出てくる歌謡を比較して

「愛の主題をめぐって」のお話をなさいます。

石見銀山は灰吹法により世界の銀山になりました。

そこにはレベルの高い「茶の湯」も「和歌俳諧」もありました。

ぜひ、粋な文化を楽しみにして、いらしてください。

【講演】

「古事記歌謡と人麻呂作歌

—愛の主題をめぐって—

内田 賢徳 氏 (京大名誉教授)

【謎に迫る】

「世界遺産 石見銀山発見までの謎」

長尾 英明 氏 (石見銀山ガイドの会副会長、五十猛まちづくりセンター長)

【発表】

「世界遺産 石見銀山の粋な文化に人麻呂さんの影」

I 石見銀山の中の茶の湯文化

仲野 義文 氏 (石見銀山資料館館長)

II 石見銀山の中の和歌・俳諧文化

川島 芙美子 氏 (山陰万葉を歩く会会長)



入場無料

12/3 日

平成29年

●時間/13:00~16:30

●会場/あすてらす (大田市駅前 TEL.0854-84-5500)

【主催】山陰万葉を歩く会

【後援】大田市観光協会、石見銀山ガイドの会、五十猛歴史研究会

『古事記』の国譲りの舞台「稲佐の浜」

11/26 日

●時間/13:00~16:30

●会場/益田駅前ビルEAGA 3階大ホール (益田市駅前町)

発表とシンポジウム

「人麿さまに書を捧げた歴代の天皇」

I その書(柿本神社奉納和歌)の意義

矢富 巖夫 氏 (益田市立雪舟の郷記念館名誉館長)

II 津和野藩と人麿さま

山岡 浩二 氏 (『郷土石見』研究懇話会副会長)

III 発表者によるシンポジウム

「柿本神社千年祭(1723年)の威力」

司会 川島 芙美子 氏 (山陰万葉を歩く会会長)

益田



柿本神社にある人麻呂像

講演

「古典の楽しみ—万葉びとの着たスカート—」

上野 誠 氏 (奈良大学文学部教授)

【共催】益田市観光協会、益田観光ガイド友の会、島根県立万葉公園、益田市柿本人麿顕彰会、山陰万葉を歩く会

【後援】益田市、江津市、大田市

12/2 日

●時間/13:00~16:30

●会場/パレットごうつ (島根県江津市駅前 TEL.0855-52-7820)

発表

「人麻呂さんも通った道」

I 日本で初めての国道とは—杉沢遺跡の発掘調査から—

宍道 年弘 氏 (出雲市文化財課)

II 石見から備後へ—江の川と銀山街道—

岩谷 知宏 氏 (美郷町教育委員会文化財課)

III 江津市内の古代道推定地と古代遺跡

伊藤 創 氏 (江津市教育委員会)

江津



高角山公園内にある人麻呂と依羅娘子の像

講演

「柿本人麻呂歌の魅力」

坂本 信幸 氏 (奈良女子大学名誉教授、高岡市万葉歴史館館長)

リレー万葉講演会江津実行委員会

※内容が一部変更となる場合があります。